

2019年度 日本リトルシニア 第48回日本選手権関西連盟中国支部大会

大会要綱

主 催	一般財団法人 日本リトルシニア中学硬式野球協会 関西連盟中国支部
協 賛	株式会社ハーカスレイ（ほっかほっか亭中国各店舗）
期 日	令和元年5月18日（土）～令和元年6月9日（日）
場 所	コカ・コーラウエストスタジアム、しまなみ球場、津田恒美メモリアルスタジアム 東広島アクアスタジアムほか
競 技 方 法	関西連盟大会規定を採用する。（一部、大会特別規定を採用） トーナメント戦 ※東西地区分けなし（三位決定戦を行う）
大 会 副 賞	【大会出場権】優勝チーム：日本選手権大会（関東）：1チーム ※8月末開催 【シード権】準優勝、第三位：西日本選手権予選のシード権獲得 ※6月中旬開催 (上記入賞チームが全国大会出場の際は、権利失効のため順次繰り下げとなる)
開 会 式	期：令和元年5月18日（土）：8:30（受付開始7:00～ 運営会議：7:30～）予定 於：しまなみ球場
閉 会 式	期：令和元年6月9日（日）：決勝戦終了後（14:00予定） 於：東広島アクアスタジアム（予備日：6/16（日）：福山市民球場）予定
参加チーム	日本リトルシニア関西連盟 中国支部加盟リーグ：19チーム

抽 選 会	とき：平成31年4月6日（土） 於：東広島アクアスタジアム
参 加 費	大会規定額を納入（期日までに中国支部の会計口座に振込）
試 合 球	ミズノ（シニアリーグ公認球）試合ごとに4球 ※最初の一箱のみ関西連盟より一括購入
審 判 員	<ul style="list-style-type: none"> 一回戦～準々決勝：本部審判員2名、父兄審判員2名（各チームから1名派遣） ※父兄審判員については、審判部が発行する審判カード所持者に限る。 準決勝～決勝戦（三位決定戦）：本部審判員4名（各チームからの派遣なし）
審 判 弁 当	派遣人数分支給（各チーム：1日1個まで）
参 加 要 件	<ol style="list-style-type: none"> 本大会は、日本リトルシニア野球協会が発行する選手登録証所持者（コピー不可）のみ、ベンチ入りを許可する。（但し、スコアラー1名は除く） ベンチ入りできる選手は25名までとし、背番号は1～25番までとする。 専用球場を保有するチームは、当該試合の有無に関わらず、本大会の試合会場として協力できること。 本大会に参加する選手（指導者含む）ならびにチーム関係者は、全ての試合においてスポンサー弁当（@600円）を注文すること。（但し、一部球場を除く）

競技要項（大会特別規定）

- 1 ベンチは若番が一塁側。ロージンは後攻チーム、ボールボーイは両チーム2名とする。（ボールボーイは原則ベンチ入り選手とし、アップシューズを着用）
- 2 各チーム派遣の審判員は、別紙対戦表に明記された墨審を担当する。
- 3 各球場のグランドルールは、試合開始前に各会場の責任審判員により説明を行う。
- 4 試合は7回または2時間制とし、5回をもって試合成立とする。（5回までは2時間超えても試合を行う）なお、試合成立後の延長戦は行わず、即タイブレイク（最大3回：1アウト満塁）を行い、なお同点の場合は最終出場メンバー（18名）による抽選にて勝敗を決定する。
※第4項の詳解は別紙を参照。
- 5 5回以降7点差および4回以降10点差をもってコールドゲームとする。（但し決勝戦は除く）
- 6 メンバー交換は前試合3回終了後、大会本部が指定する場所にて、事務局長・監督・代表選手1名が集合し、所定のメンバー表（5部）を提出し、担当審判員並びに本部役員立ち会いのもと、ベンチ入りメンバーを照合のうえ、先攻後攻を決定する。
- 7 試合前のシートノックは7分間とし、ノック時のボールボーイは必ずヘルメットを着用する。
なお、天候によってはサイドノックに変更する場合もある。（原則、各補助員は登録選手に限る）
- 8 原則、試合前のアップはフィールド内を使用しないこと。但し、外野フィールドにおいてはアップシューズ着用に限り、アップやキャッチボールを認める。（ノックやトスバッティングは禁止）
- 9 次試合チームの先発バッテリー1組に限り、4回終了以降、ブルペンに入って投球練習を行うことが出来る。（但し、ブルペン入場は、試合進行を妨げないよう細心の注意を払うこと）
- 10 ブルペン捕手は、スタンディングの場合であっても必ず防具を着用（特にキャッチ面）し、捕手の安全を守る保護選手を1名帯同させること。（保護選手も必ずヘルメットを着用すること）

その他の注意事項

- 1 各チームは、会場到着後、速やかに大会運営本部が指定する受付手続きを行うこと。
- 2 各チームは、当日の試合が全て終了し、会場を退出する際は、大会運営本部が指定する退場手続きを行い、「次回指示書」を受け取ること。
- 3 審判員は第1試合の試合開始40分前までに待機し、第2試合以降は、前試合3回終了前までに必ず審判控室にて待機する。（審判服は支部指定）
- 4 各チームの放送係は、第1試合の試合開始40分前までに必ず名札を付けて待機しておくこと。
- 5 審判へのお茶出しのアナウンスは行わない。（3回終了後のメンバー表交換のアナウンスは行う）
- 6 試合成績表の記録者は、名札を付け予備球を持って記録室に入室のこと。
- 7 各チーム応援団は、鳴り物やメガホン2本を叩いたり、球場器物を叩いての応援を禁止する。